

特別支援教育

一宮市では全小中学校を対象に、軽度の障害がある児童生徒に対する教育の充実を図っています。

◆特別支援協力員◆

本校では通常の学級に在籍する軽度の発達障害がある児童に対して、その児童の学習支援を行い、豊かな学校生活がおくれるよう、「特別支援協力員」を配置しています。

◆日本語指導員◆

一宮市では日本語がうまく話せない外国人児童生徒の在籍する学校に巡回訪問し、日本語指導や生活適応指導を行っています。

対象言語はポルトガル語、タガログ語、中国語、韓国語、スペイン語で、7人の講師が学校を巡回して指導しています。

※日本語指導員は該当校に月に1～2回派遣されています。相談は学校に申し出てください。

◆通級指導教室◆

普通学級に所属しながら言語や難聴などの障害を克服するため、週の決められた時間だけ個別の指導を受けることができます。一宮市には、言語・難聴・情緒の通級指導教室があり、その教室へ通うこととなります。

◇通級指導教室を設置している学校

- ・情緒障害通級指導教室・・・貴船小学校「ひまわり教室」
- ・言語通級指導教室・・・向山小学校「やまびこ教室」、三条小学校「ことばの教室」
小信中島小学校「ことばの教室」
- ・難聴通級指導教室・・・中部中学校「青柳教室」

◇指導の内容

- ・障害の改善・克服を図るための訓練的内容
- ・各教科の学習内容を補充する内容

◇入級の仕方

- ・お子さんの担任に申し出てください。
- ・指導を受ける時間等は、通級指導教室の指導者と相談して決めます。



